

本館耐震工事の概要

■ 耐震工事の内容

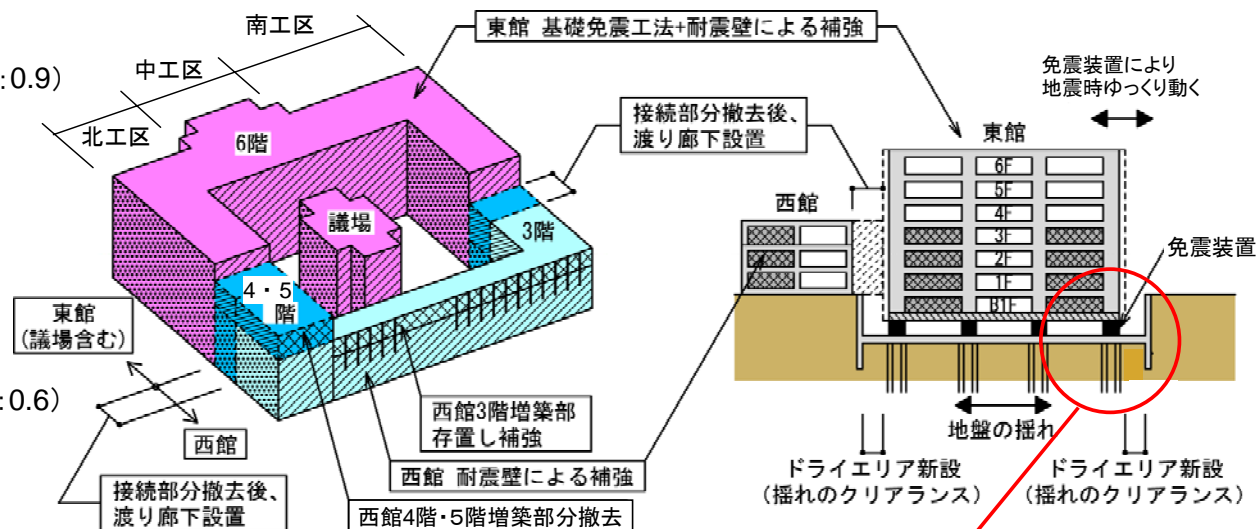
本館全体の耐震工事を行い、工事期間は約3年を予定。

東館 基礎免震工法+耐震壁等により補強(耐震改修後Is値:0.9)

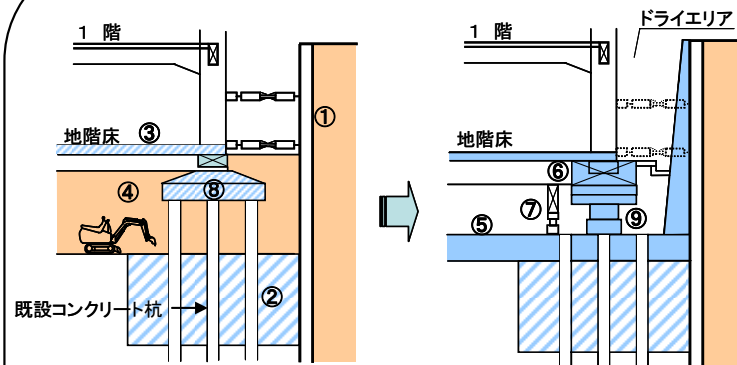
- ・ 北・中・南の3工区に分けて順次免震化工事。
- ・ 本館基礎を撤去・補強し、免震装置を設置。
- ・ 耐震壁等により地下1階から地上5階を補強し、建物の耐震性能を向上。
- ・ 免震化工事では工事期間中、地下倉庫・書庫を新別館やプレハブに仮移転し、地下階の床を全面撤去。

西館 在来工法(柱・壁等の補強)により補強(耐震改修後Is値:0.6)

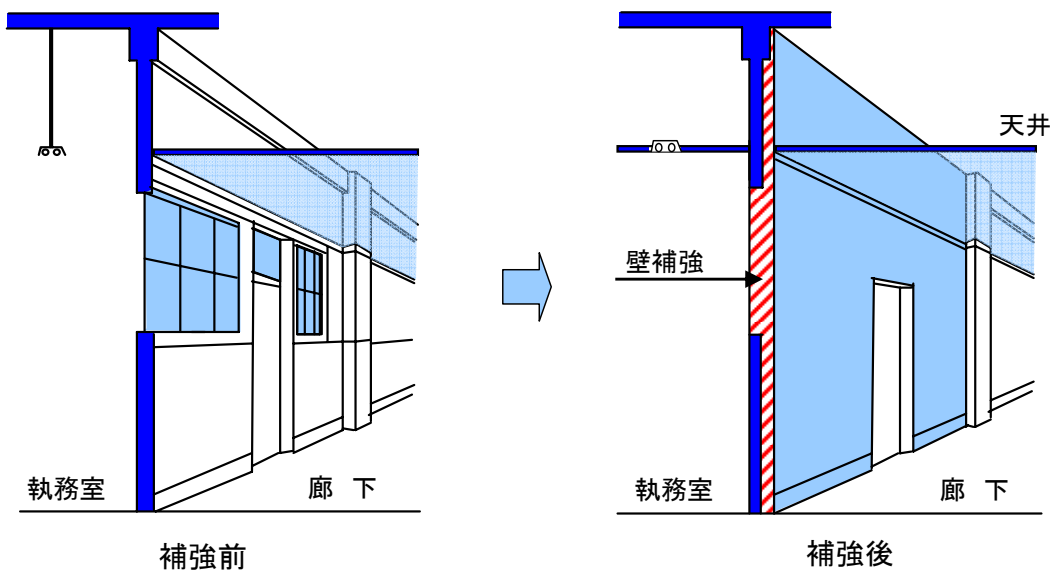
- ・ 東館との接続部を撤去、渡り廊下を設置。
- ・ 4、5階増築部分を撤去。
- ・ 地下1から地上3階に耐震壁を設置。
- ・ 3階増築部の柱補強。(外壁に鉄骨柱を設置)



免震化の施工手順

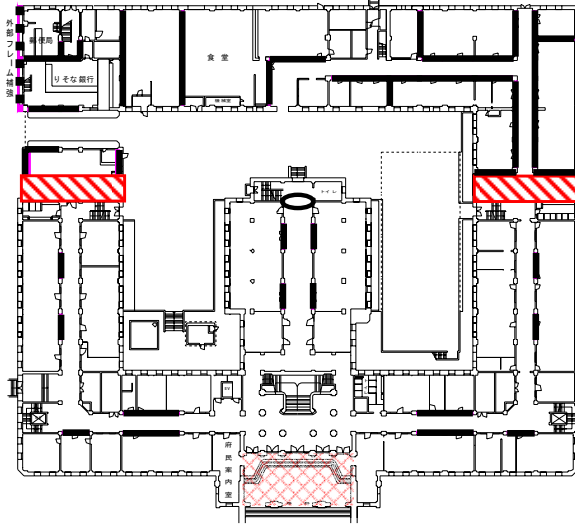


- | | | |
|---------|-------------|-----------|
| ① 土留壁設置 | ④ 地中掘削 | ⑦ ジャッキアップ |
| ② 地盤改良 | ⑤ 耐圧版設置 | ⑧ 既設基礎撤去 |
| ③ 地階床撤去 | ⑥ 梁補強・地階床新設 | ⑨ 免震装置設置 |

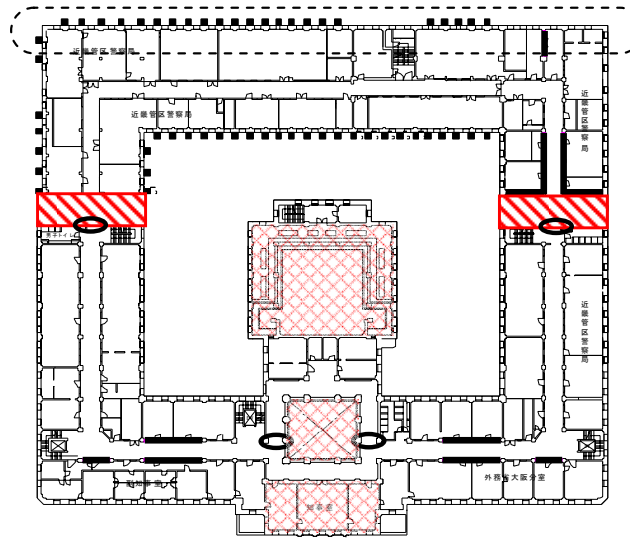


壁(廊下壁)の補強図

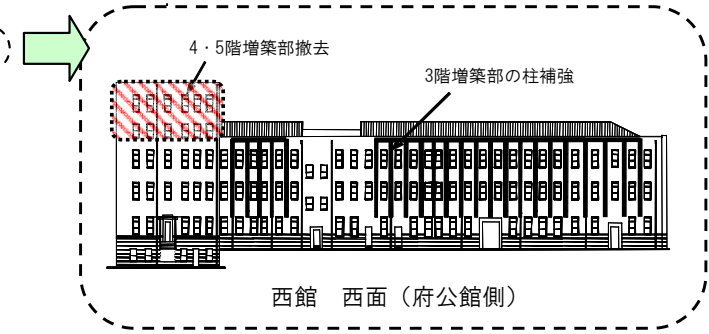
■ 耐震壁等による構造補強



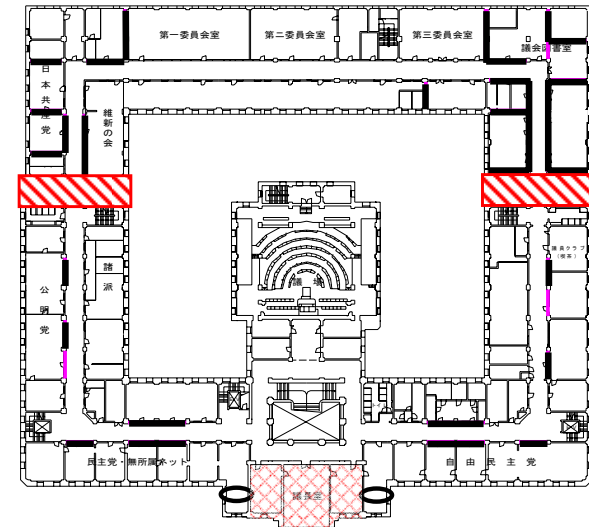
1 階



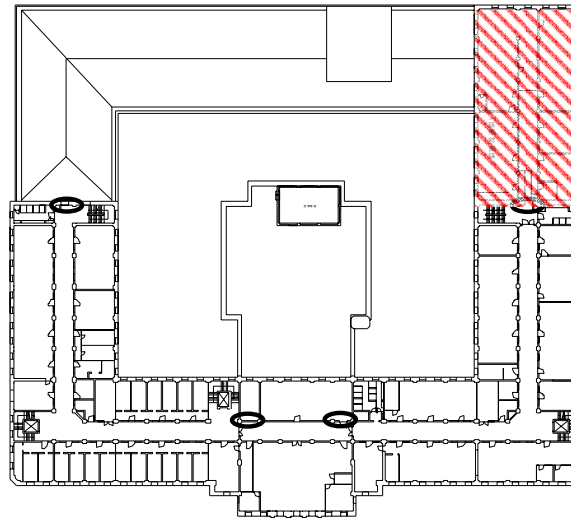
3 階



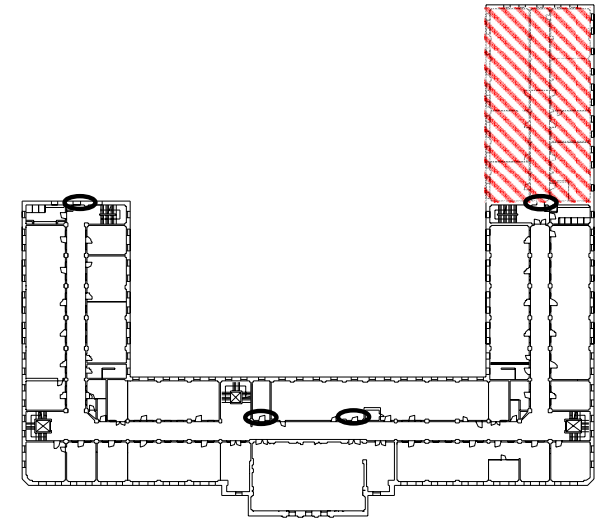
西館 西面（府公館側）



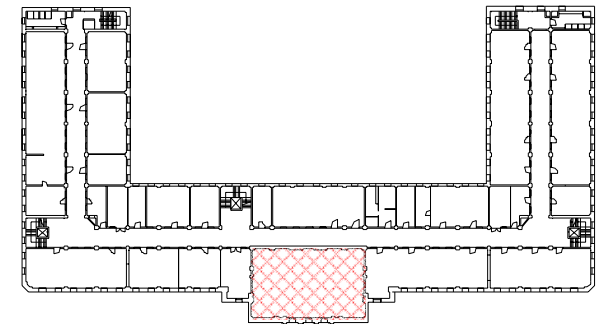
2 階



4 階



5 階



6 階

■	：耐震壁新設（窓は閉塞、出入口は設置可能）	▨	：撤去
○	：梁補強	⊗	：天井補強
■	：西館3階増築部柱補強		

■ 耐震工事の影響と対策

影響内容	①北・中工区工事期間中(H23年6月～H24年11月)	②中・南工区工事期間中(H24年12月～H26年5月)
立入制限	中庭全面、正面玄関北側の車寄せ	中庭全面、正面玄関南側の車寄せ、南東側駐車場
出入口の使用制限	正面玄関北側半分	正面玄関南側半分、南通用口
駐車スペースの縮小	正面玄関南東側駐車場を許可車(送迎車、障がい者等)の駐車スペースとして利用。	正面玄関北側(植込み)に仮設駐車場を確保。
	サービス車両用の寄付スペースを西側に設ける。	
西館執務室の減少	西館の4・5階撤去部分及び東館との接続部に係る執務室(約1600㎡)は、新別館に移転。	
工事による騒音・振動等	執務時間中も多少の騒音・振動等が発生する。 ただし、騒音程度が60デシベルを超える作業は、夜間・休日に行う。	
全館停電	地下1階電気室を南工区から北工区に移転させるため、夜間・休日に全館停電(1日程度)する。	

【凡例】	
	歩行者動線
	一般車両動線
	耐震工事範囲
	工事車両動線
	仮囲い
	工事関係者以外立入制限区域

